

戦略的な特許情報の調査、分析、活用が
技術開発力を強化する。

調査プロの
技術者集団

質の高い
アウトプット

適切なコスト

特許分類照会・貼付ツール

ご利用シーン

- ・特許調査範囲や検索式作成の前段階としての分類項目参照・検討
- ・社内報告書やプレゼンのための関連特許分類内容整理、表作成

特徴

- ・弊社HPから利用できるサービスです。(ID登録が必要です)
- ・各特許分類(IPC,FI,Fターム)の分類記号または説明から階層的に分類照会できます。
- ・ご関心のある分類を照会画面で選択すると、その選択した分類だけをコピー&ペーストでExcelやWordに貼り付けて利用できます。
- ※特許分類は、例えば独立行政法人「工業所有権情報・研修館」のJ-PlatPatでも照会可能ですが、分類の取捨選択の手間がかかる場合があります。

ご利用方法

① 分類記号や説明を選択(クリック)しながら、関連分類を探します。

② 注目する分類をチェックボックスで選択します。


③ 「選択項目をテキストに追加」をクリック。選択項目(選択された分類)が一連のテキストとして抜き出されるので、Display上で選択内容を確認します。

④ 「クリップボードにコピー」をクリック。選択項目テキストをお客様のPCメモリに取り込みます。(手作業でのテキストCopy&Pasteも可能です)

⑤ 選択項目テキストを貼り付け(ペースト) 例えば、ExcelやWordに選択項目テキストを張り付けて、オリジナルの分類整理表や報告書に利用することができます。

分類	説明
FI	FI
FI01L25.00	一つの半導体素子と他の固体装置からなる組立体、例、ソラマシセル(一つの共通電極が互いに形成された複数の固体種からなる装置)7/OO-ソラマシセルまたはソラマシセルを用いる発電装置;および他のソラマシセルを形成される半導体組立体の組み、例、シリシジョン-炭化物の組み、は関連するサブクラスにあり、本分類の成立の範囲に属さない[2]
FI01L25.00.A	複数の半導体素子を搭載した基板の組合せ、例、マイクロモジュール「図」
FI01L25.00.B	一つの半導体と他の固体装置からなる組立体、例、L、G、Rと半導体との組み合せ「図」
FI01L25.00.Z	その他のもの、例、L、G、Rの組立体
FI01L25.04	装置が全て2/OOから4/OOの同一のメイングループに分類される型式のものからなるもの、例、整流器または整流器の組立体
FI01L25.04.A	**簡易な回路を特記しない。整流器
FI01L25.04.B	ダイオード組立体「図」用、ブリッジ整流器またはダイオードアレイ
FI01L25.04.C	**専用用のもの「図」例、発電器に取付け用、いれるべき電圧
FI01L25.04.Z	電力用モジュール「図」例、インバータで用いられるもの
FI01L25.08	その他のもの「図」
FI01L25.08.A	**主に整流器として用いられる構造上に取付けられた整流素子装置
FI01L25.08.B	**その利用のために、装置の組み立てられた配列
FI01L25.08.C	積層整流器「図」例、ダイオードチップを積み重ねたもの
FI01L25.08.D	チップ誘電体同軸ケーブル構造「図」
FI01L25.08.E	チップの真鍮電極による接触「図」
FI01L25.08.F	チップ誘電体同軸ケーブル構造「図」

① 検索で、『特許 テクノリサーチ』またはURLから、テクノリサーチのホームページへ移動します。

特許 テクノリサーチ 
<https://www.technoresearch.co.jp/>



② ホームページのタブメニューまたはページ中央のバナーから「特許分類表」をクリックしてください



本ツールのスコープ（収録内容と収録状況）

・収録内容

本ツールは下記 3 種類の特許分類の照会が可能です。

・収録状況（2022 年 1 月時点）

FI 2018 年 04 月版

IPC 2018 年 01 月版

F ターム 2018 年 07 月版

※ 他分類 (CPC 等) や過去分類等についても同様サービスを検討中です。

ご参考：特許分類について

特許分類は、技術分野に応じて、公開された特許文献に付与される記号で、特許検索に利用することで、抽出漏れや内容が無関係な内容（ノイズ）の除去を効率的、効果的に行うことができます。日本では、下記 3 種類の分類が主として使用されます。

・IPC(International Patent Classification)

世界各国が共通して利用できる国際的に統一された特許分類（約 7 万項目）であり、現在世界の 100 カ国以上が IPC を利用しています。

・F I (File Index)

FI(エフアイ)は、国際特許分類(IPC)を細分化した日本国特許庁独自の特許分類（約 19 万項目）です。

・F ターム(File Forming Term)

FI と同様に日本独自の分類ですが、技術分野(テーマ)ごとに種々の技術観点(目的、用途、構造、材料、製法等)で展開して、クレームだけでなく実施例等も参考に付与されます。このため、多角、複合的な検索が可能になります。(cf. IPC は単一の技術観点を中心に展開)



特許 テクノリサーチ

検索 

 (問合せ専用) info@technoresearch.jp

本社・浜松事業所 〒430-0802 静岡県浜松市東区将監町 28-20

東京事業所 〒110-0016 東京都台東区台東 4-8-7 仲御徒町フロントビル 3F

TEL(053)461-3377 (代)

TEL(03)6284-2681 (代)